### 2020年度 学校法人立教女学院収支決算について

#### (学校法人会計 参考資料)

- 資金収支計算
  - ①毎会計年度、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入および支出の内容を明らかにする。
  - ②当該会計年度における支払資金(現金等)の収入および支出のてん末を明らかにする。
- 事業活動収支計算

学校法人会計基準の一部改正により2015年度から作成することになった収支計算書です。企業会計で言うところの「損益計算書」に当るものです。 学校法人会計における事業活動収支計算書は、3つの活動(I.教育活動、II.教育活動外の経常的な活動、II.その他の活動)を明らかにしています。

- ①毎会計年度、一会計年度中の事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにする。
- ②基本金組入後の均衡状態が保たれているか否かを計算・表示する。
- ・法人の一会計年度における収支均衡状態を測定し、経営状況を明らかにするものであり、 資金の動きはないが実質的には損益となるもの(現物寄付、減価償却等)の情報を含んでいるが、
- 資金の動きはあっても実質的に損益とならないもの(借入金等収入、施設・設備関係支出等)の情報は含みません。
- 貸借対照表(決算時の提出書類)
  - ①年度末における学校法人の財政状態(財産の状態)を表示する計算書です。
  - ・資産とは、教育研究活動に使用される学校法人の財産です。
  - ・負債とは、将来返済しなければならない債務です。

#### 2020年度資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部 20年度決算額 19年度決算額 学生生徒等納付金収入 1,209,098 1,282,223  $\triangle 73,125$ 手数料収入 31,172 33,167  $\triangle 1.995$ 寄付金収入 82,238 126,395  $\triangle$  44,157 補助金収入 573,181 492,537 80,644 資産売却収入 付随事業·収益事業収入 54,696 38,400  $\triangle$  16,296 受取利息·配当金収入 29,753 31,341  $\triangle 1,588$ 22,040 雑収入 91.368 69.328 借入金等収入 290,250 250 290,000 前受金収入 138,445 252,400  $\triangle 113,955$ その他の収入 1.679.921 1,480,562 199,359 資金収入調整勘定 △ 346,831  $\triangle 300.492$ 46,339 収入計 3,816,995 3,475,119 341,876 前年度繰越支払資金 1,297,241 1,541,880 244,639 収入の部合計 5 114 235

翌年度に入学予定の学生生徒等から受け入れる授業料や入学金などです。

収入として計上したが 未収となっているもの や、前受金収入として 前年度までに既に受け 入れている収入を差し 引くことにより、資金の 収入額を調整するため のものです。

(単位・千円)

支出の部 20年度決算額 19年度決算額 科目 差異 人件費支出 1,534,817  $\triangle 123,831$ 1.658.648 教育研究経費支出 386,778 302,962 83,816 管理経費支出 221,992 238,037  $\triangle 16,045$ 借入金等利息支出 1,770 △ 2,045 3,815 借入金等返済支出 69,430 128,470  $\triangle$  59,040 施設関係支出 29,475 659,669 630,194 設備関係支出 41,739 58,638  $\triangle$  16,899 71,386 資産運用支出 120,704  $\triangle 49,318$ その他の支出 1,027,294 1,211,153  $\triangle$  183,859 予備費 32,144 資金支出調整勘定 37,704 5,560 支出計 3,977,171 3,719,758 257,413 翌年度繰越支払資金 137,064 297.241 160,177 支出の部位 5,016,999 5.114.235

教育研究用の機器備品、 その他の機器備品、図 書などを取得するため の支出です。

支出として計上したが 未払となっているものや、 前払金支払支出として 前年度までに支払って いる経費を差し引くこと により、資金の支出額を 調整するためのもので す。

土地、建物、構築物 などを取得するため の支出です。

貸付金の回収額、

等の収入です。

特定の目的のための

引当金の取り崩し額

より良い教育研究 サービスを提供する ために、資金を積み 立てるための支出で す。

### (翌年度繰越支払資金)

●資金収支の翌年度繰越支払資金は1,137,064千円で、前年度比160,177千円の減少となっています。

#### 2020年度事業活動収支計算書

学生生徒等が納める授業料や入学金などのこと。聴講料や補講料も含みます。収入(経常収入)の61%を占めます。

教職員に支払われる給与などのことです。収入(経常収入)の75%が充てられています。

経常的な事業活動 収支のうち、教育 活動外収支を除い たのも。

経常的な事業活動 収支です。

特殊な要因によっ て一時的に発生し た臨時的な事業活 動収支です。

			(単位:千円)	
教育活動収支				
科目	20年度決算額	19年度決算額	差異	
学生生徒等納付金	1,209,098	1,282,223	$\triangle$ 73,125	
手数料	31,172	33,167	△ 1,995	
寄付金	71,203	117,279	$\triangle$ 46,076	
経常費等補助金	504,175	485,145	19,030	
付随事業収入	38,400	54,696	$\triangle$ 16,296	
雑収入	91,332	21,943	69,389	
教育活動収入計	1,945,380	1,994,453	△ 49,073	
人件費	1,473,969	1,609,232	△ 135,263	
(退職給与引当金繰入額)	(17,398)	(15,758)	(1,640)	
教育研究経費	596,849	521,851	74,998	
(減価償却額)	(208,979)	(217,632)	$(\triangle 8,653)$	
管理経費	238,972	255,402	$\triangle$ 16,430	
(減価償却額)	(16,948)	(17,500)	$(\triangle 552)$	
徴収不能額等	0	0	0	
教育活動支出計	2,309,791	2,386,485	$\triangle$ 76,694	
教育活動収支差額	△ 364,411	△ 392,032	27,621	

教育活動外収支 20年度決算額 19年度決算額 受取利息·配当金 28,412 28,893 △ 481 その他の教育活動外収入 教育活動外収入計 28,412 28,893 △ 481 借入金等利息 1,770 3,815 △ 2,045 その他の教育活動外支出 教育活動外支出計  $\triangle 2,045$ 1,770 3,815 教育活動外収支差額 25,078 26,642 1.564 経常収支差額  $\triangle 337,769$ 366,954 29,185

20年度決算額 19年度決算額 資産売却差額 その他の特別収入 81.934 16,643 65,291 特別収入計 81,934 16,643 65,291 資産処分差額 293,970 129,064 164,906 その他の特別支出 204 114 90 特別支出計 294,173 129,178 164,995 特別収支差額 212,239 112,535  $\triangle 99,704$ 

予備費	0	0	0
基本金組入前当年度収支差額	△ 550,008	△ 479,489	$\triangle$ 70,519
基本金組入額合計	0	△ 63,436	63,436
当年度収支差額	△ 550,008	$\triangle 542,925$	△ 7,083
前年度繰越収支差額	$\triangle$ 2,182,184	$\triangle$ 1,639,259	$\triangle$ 542,925
基本金取崩額	24,479	0	24,479
翌年度繰越収支差額	$\triangle 2,707,713$	$\triangle 2,182,184$	$\triangle$ 525,529

入学検定料や証明 書発行等手数料の 収入です。

学生生徒等の教育研 究のために支出する経 費です。

総務、人事、財務、 経理等の業務に要す る経費、教職員の福 利厚生のための経費 などです。

経常的な財務活動お よび収益事業に係る事 業活動収支です。

良好な教育環境を継続して維持すべき資産 に対して優先的に確保すべき金額です。

●事業活動収入計は2,055,726千円であり、事業活動支出計は2,605,734千円となり、 基本金組入前当年度収支差額は550,008千円の支出超過となりました。

## 2020年度貸借対照表

(単位:千円)

			( )   ( ) ( )	
資産の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	
固定資産	7,960,064	8,362,782	$\triangle$ 402,718	
有形固定資産	5,061,195	4,887,654	173,541	
特定資産	2,493,946	3,077,716	△ 583,770	
その他の固定資産	404,923	397,412	7,511	
流動資産	1,259,056	1,341,767	△ 82,711	
資産の部合計	9,219,119	9,704,549	△ 485,430	

土地、建物、構築物、機器備品及び図書等に代表される固定資産の取得額です。

事業活動収支により算出される運転 資金として恒常的 に保持すべき資金 の額です。

	A 42 - 49			
	負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減	
固定負債	765,087	606,114	158,973	
流動負債	417,828	512,224	$\triangle$ 94,396	
負債の部合計	1,182,915	1,118,338	64,577	
純資産の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	
基本金	10,743,917	10,768,395	△ 24,478	
第1号基本金	10,555,917	10,580,395	△ 24 <b>,</b> 478	
第4号基本金	188,000	188,000	0	
繰越収支差額	$\triangle 2,707,713$	△ 2,182,184	$\triangle$ 525,529	
翌年度繰越収支差額	$\triangle 2,707,713$	$\triangle$ 2,182,184	$\triangle$ 525,529	
純資産の部合計	8,036,203	8,586,211	△ 550,008	
負債及び純資産の部合計	9,219,119	9,704,549	△ 485,430	

# 「注記」より抜粋

- ・減価償却額の累計額の合計額 5,860,029千円
- ・翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 359,430千円